



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月7日

上場会社名 株式会社 朝日ラバー

上場取引所 東

コード番号 5162 URL <http://www.asahi-rubber.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 陽一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田崎 益次

TEL 048-650-6051

四半期報告書提出予定日 平成29年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,786	23.6	145	76.3	152	109.9	105	85.2
29年3月期第1四半期	1,446	3.6	82	209.3	72	141.2	56	129.4

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 102百万円 (%) 29年3月期第1四半期 1百万円 (96.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	23.40	
29年3月期第1四半期	12.70	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	9,801	3,915	39.9	870.21
29年3月期	9,914	3,869	39.0	860.48

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 3,915百万円 29年3月期 3,869百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		3.00		13.00	16.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		6.00		10.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,405	10.4	262	34.4	240	24.2	165	11.9	36.70
通期	6,809	4.6	463	2.7	438	10.7	307	10.1	68.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	4,618,520 株	29年3月期	4,618,520 株
30年3月期1Q	119,172 株	29年3月期	122,172 株
30年3月期1Q	4,498,015 株	29年3月期1Q	4,474,108 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により、上記予想値と異なる場合があります。

なお、上記予想値に関する事項は添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当社グループは、2020年を見据えたビジョン「AR-2020 VISION」を策定し、平成29年4月から第12次中期経営計画「V-2計画」をスタートしております。中期経営方針として「AR-2020 VISIONに通ずる質的成長を求めて広く社会に貢献する」を掲げ、着実に利益を創出できるようにゴムの基礎技術と製品力を磨いて質的な成長を目指しております。

重点事業分野を車載・照明、医療・ライフサイエンス、その他の3つとし、車載・照明分野では感性認知支援領域における製品開発に注力し、そして医療・ライフサイエンス分野ではウェアラブル領域における製品開発を開始いたしました。これからも引き続きゴムの持つ可能性を追求し、それぞれの競争力の源泉となる他社に真似のできない独自のコア技術を磨き、市場やお客様に満足いただける製品開発を推進してまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、連結売上高は17億8千6百万円（前年同四半期比23.6%増）となりました。利益面では、販売の増加、原価低減活動の継続実施等により連結営業利益は1億4千5百万円（前年同四半期比76.3%増）、連結経常利益は1億5千2百万円（前年同四半期比109.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億5百万円（前年同四半期比85.2%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

工業用ゴム事業

工業用ゴム事業では、ASA COLOR LEDをはじめとした自動車関連製品の受注が海外向けを中心に好調に推移いたしました。また、スポーツ用ゴム製品である卓球ラケット用ラバーにおいては新製品の投入により販売が増加、そしてRFIDタグ用ゴム製品も引き続き受注が好調に増加いたしました。

この結果、工業用ゴム事業の連結売上高は14億7千4百万円（前年同四半期比26.7%増）となりました。またセグメント利益は1億4千2百万円（前年同四半期比51.4%増）となりました。

医療・衛生用ゴム事業

医療・衛生用ゴム事業では、採血用・薬液混注用ゴム栓の新機種受注が好調で販売が増加いたしました。

この結果、医療・衛生用ゴム事業の連結売上高は3億1千2百万円（前年同四半期比10.6%増）となりました。セグメント利益は7千4百万円（前年同四半期比21.4%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べて1億1千3百万円減少し、98億1百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が減少したことによるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べて1億5千9百万円減少し、58億8千5百万円となりました。その主な要因は、一年内返済予定の長期借入金及び長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べて4千6百万円増加し、39億1千5百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月11日に「平成29年3月期 決算短信」で公表しました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,982,419	2,752,263
受取手形及び売掛金	1,732,717	1,717,511
電子記録債権	128,044	210,431
商品及び製品	198,535	223,379
仕掛品	286,643	315,861
原材料及び貯蔵品	125,290	116,142
その他	185,551	144,949
貸倒引当金	△1,795	△1,646
流動資産合計	5,637,406	5,478,892
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,252,138	1,240,405
機械装置及び運搬具(純額)	1,139,207	1,168,836
土地	886,216	886,216
その他(純額)	174,696	171,820
有形固定資産合計	3,452,259	3,467,279
無形固定資産	36,335	49,873
投資その他の資産		
その他	791,688	808,417
貸倒引当金	△3,422	△3,422
投資その他の資産合計	788,266	804,995
固定資産合計	4,276,862	4,322,149
資産合計	9,914,268	9,801,041
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	488,584	511,872
電子記録債務	779,512	791,792
短期借入金	303,687	301,791
1年内返済予定の長期借入金	1,074,531	1,016,125
未払法人税等	68,363	48,897
その他	491,346	594,014
流動負債合計	3,206,025	3,264,494
固定負債		
長期借入金	2,136,351	1,907,441
役員退職慰労引当金	91,722	91,722
退職給付に係る負債	577,528	591,137
その他	33,623	30,848
固定負債合計	2,839,225	2,621,149
負債合計	6,045,250	5,885,643

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	516,870	516,870
資本剰余金	457,970	457,970
利益剰余金	2,770,284	2,816,400
自己株式	△92,543	△89,804
株主資本合計	3,652,581	3,701,436
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	150,647	166,899
為替換算調整勘定	65,789	47,062
その他の包括利益累計額合計	216,436	213,961
純資産合計	3,869,017	3,915,397
負債純資産合計	9,914,268	9,801,041

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,446,044	1,786,699
売上原価	1,049,063	1,320,256
売上総利益	396,981	466,442
販売費及び一般管理費	314,474	320,997
営業利益	82,506	145,445
営業外収益		
受取利息	300	556
受取配当金	2,937	2,907
受取保険金	2,995	—
補助金収入	36	3,056
雑収入	4,872	5,768
営業外収益合計	11,140	12,288
営業外費用		
支払利息	3,554	3,394
為替差損	11,006	—
障害者雇用納付金	1,800	1,300
雑支出	4,670	640
営業外費用合計	21,030	5,334
経常利益	72,616	152,399
特別利益		
補助金収入	16,050	—
特別利益合計	16,050	—
特別損失		
固定資産除却損	46	7,643
固定資産圧縮損	14,470	—
特別損失合計	14,517	7,643
税金等調整前四半期純利益	74,149	144,755
法人税等	17,341	39,521
四半期純利益	56,808	105,234
親会社株主に帰属する四半期純利益	56,808	105,234

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	56,808	105,234
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,760	16,251
為替換算調整勘定	△28,066	△18,726
その他の包括利益合計	△54,827	△2,475
四半期包括利益	1,980	102,759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,980	102,759

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	工業用ゴム事業	医療・衛生用ゴム事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,163,543	282,501	1,446,044
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,163,543	282,501	1,446,044
セグメント利益	94,448	61,055	155,504

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	155,504
全社費用(注)	△72,997
四半期連結損益計算書の営業利益	82,506

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究費及び提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	工業用ゴム事業	医療・衛生用ゴム事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	1,474,213	312,485	1,786,699
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,474,213	312,485	1,786,699
セグメント利益	142,992	74,141	217,134

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	217,134
全社費用(注)	△71,689
四半期連結損益計算書の営業利益	145,445

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究費及び提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。